

令和6年（1～12月）における火災の状況（確定値）

令和6年中の火災の状況について、1月から12月までの確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。

前年と比較すると、総出火件数、火災による死者数ともに減少しています。

① 総出火件数は 37,141 件、前年より 1,531 件の減少

総出火件数は、37,141 件で、前年より 1,531 件(4.0%)減少しています。火災種別では、建物火災が 2 件減少、林野火災が 468 件減少、車両火災が 25 件増加、船舶火災が 4 件増加、航空機火災が 2 件増加、その他火災が 1,092 件減少しています。

② 総死者数は 1,451 人、前年より 52 人の減少

火災による総死者数は、1,451 人で、前年より 52 人(3.5%)減少しています。負傷者数は、5,805 人で、前年より 39 人(0.7%)増加しています。

③ 住宅火災による死者（放火自殺者等※を除く。）数は 1,030 人、前年より 7 人の増加

住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数は 1,030 人で、前年より 7 人(0.7%)増加しています。このうち 65 歳以上の高齢者は 779 人で、前年より 17 人(2.2%)増加し、住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数の 75.6%を占めています。

※ 放火自殺（心中を含む。）者及び放火自殺巻き添え・放火殺人の犠牲者。

④ 出火原因として最も多いのは「たばこ」、次いで「たき火」

総出火件数 37,141 件の出火原因別の内訳は、件数の多い順に、「たばこ」3,058 件(8.2%)、「たき火」2,781 件(7.5%)、「こんろ」2,718 件(7.3%)、「電気機器」2,577 件(6.9%)、「放火」2,377 件(6.4%)となっています。

なお、「放火」については、「放火の疑い」を合わせると 3,904 件(10.5%)となっています。

詳細は消防庁ホームページをご覧ください。(<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/statistics/>)



【担当】

消防庁国民保護・防災部防災課防災情報室 池町、田中、津辻

(代 表) TEL : 03-5253-5111

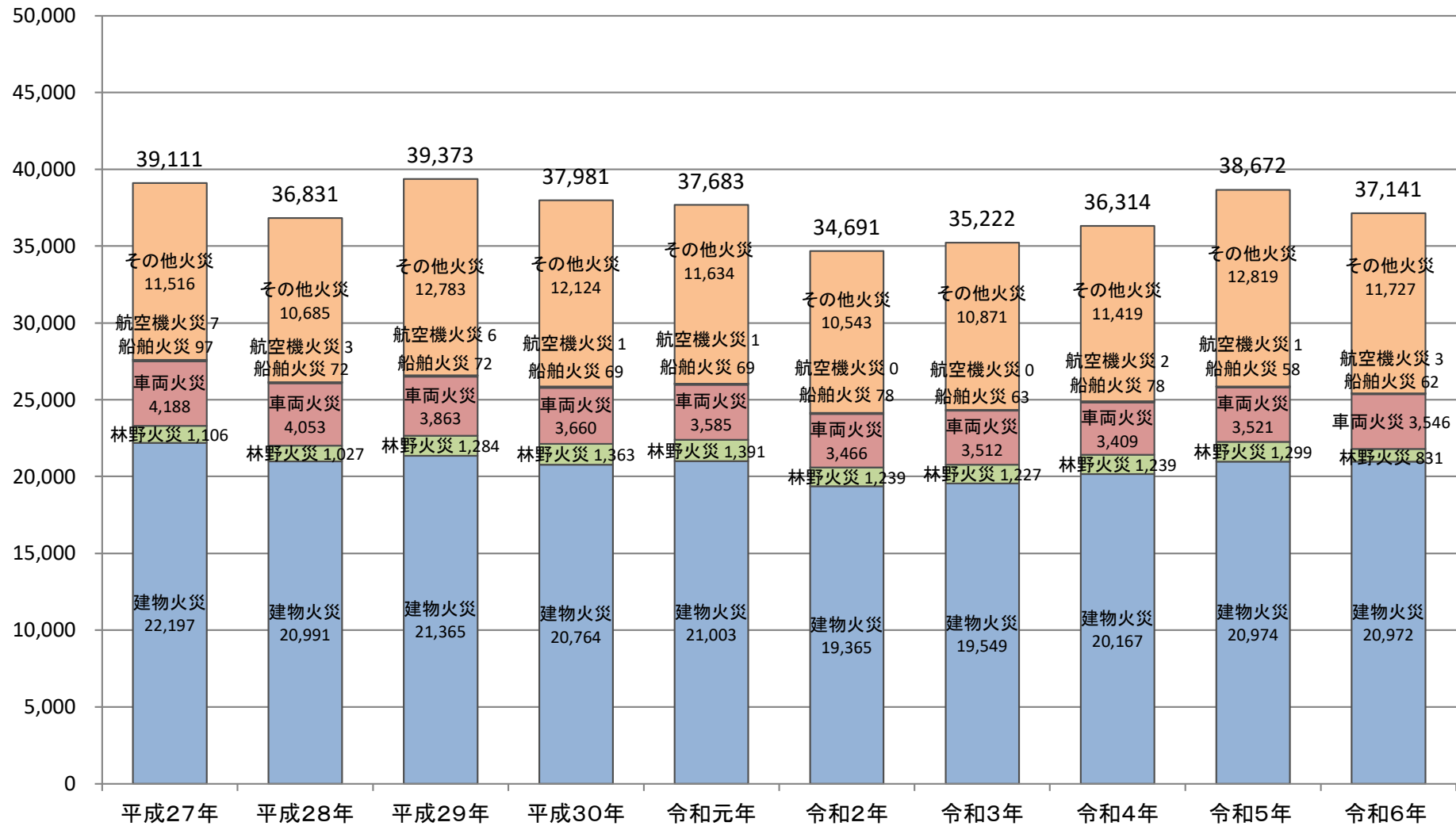
(直 通) TEL : 03-5253-7526

E-mail : bgm-boujo_atmark_ml.soumu.go.jp

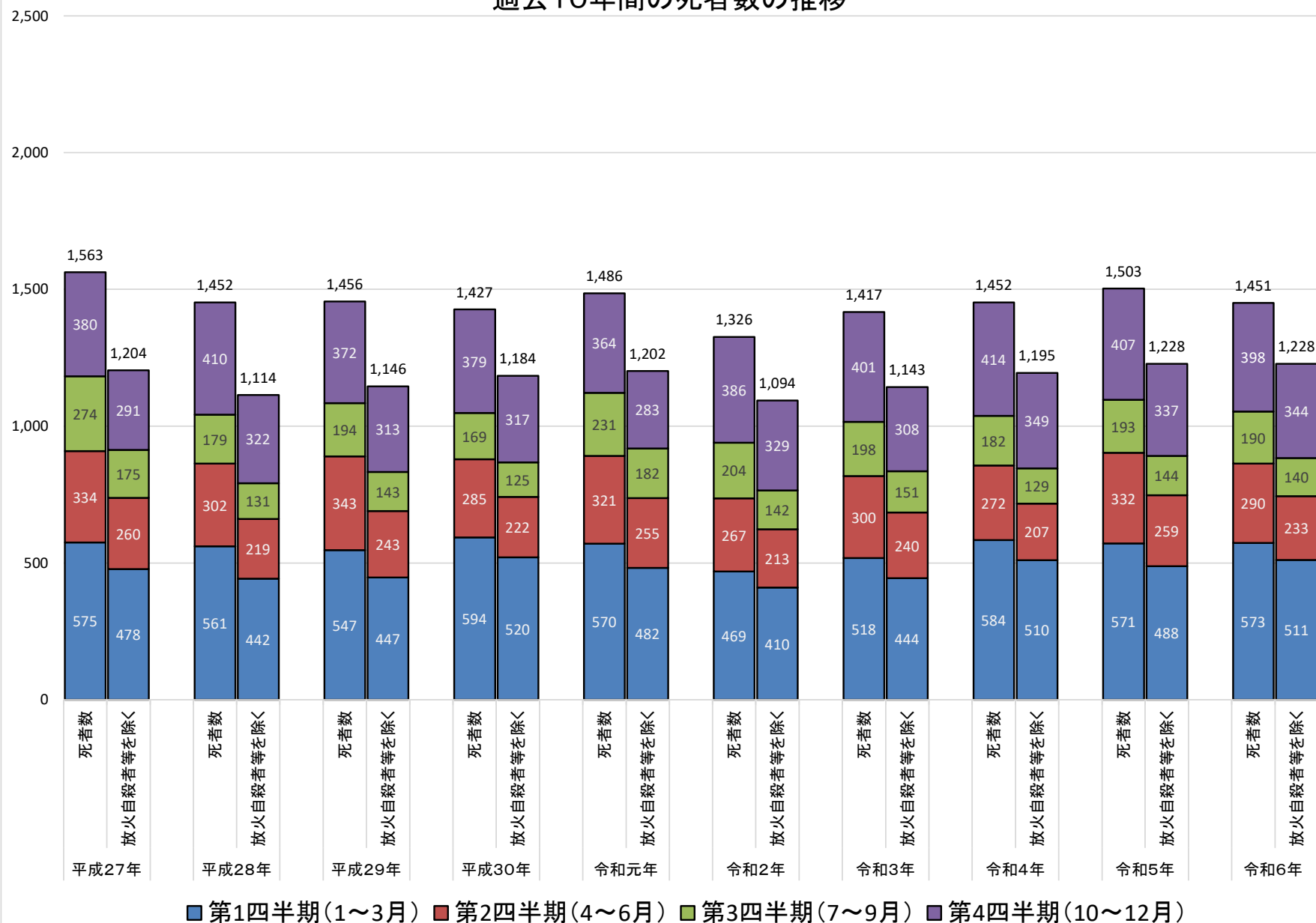
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。

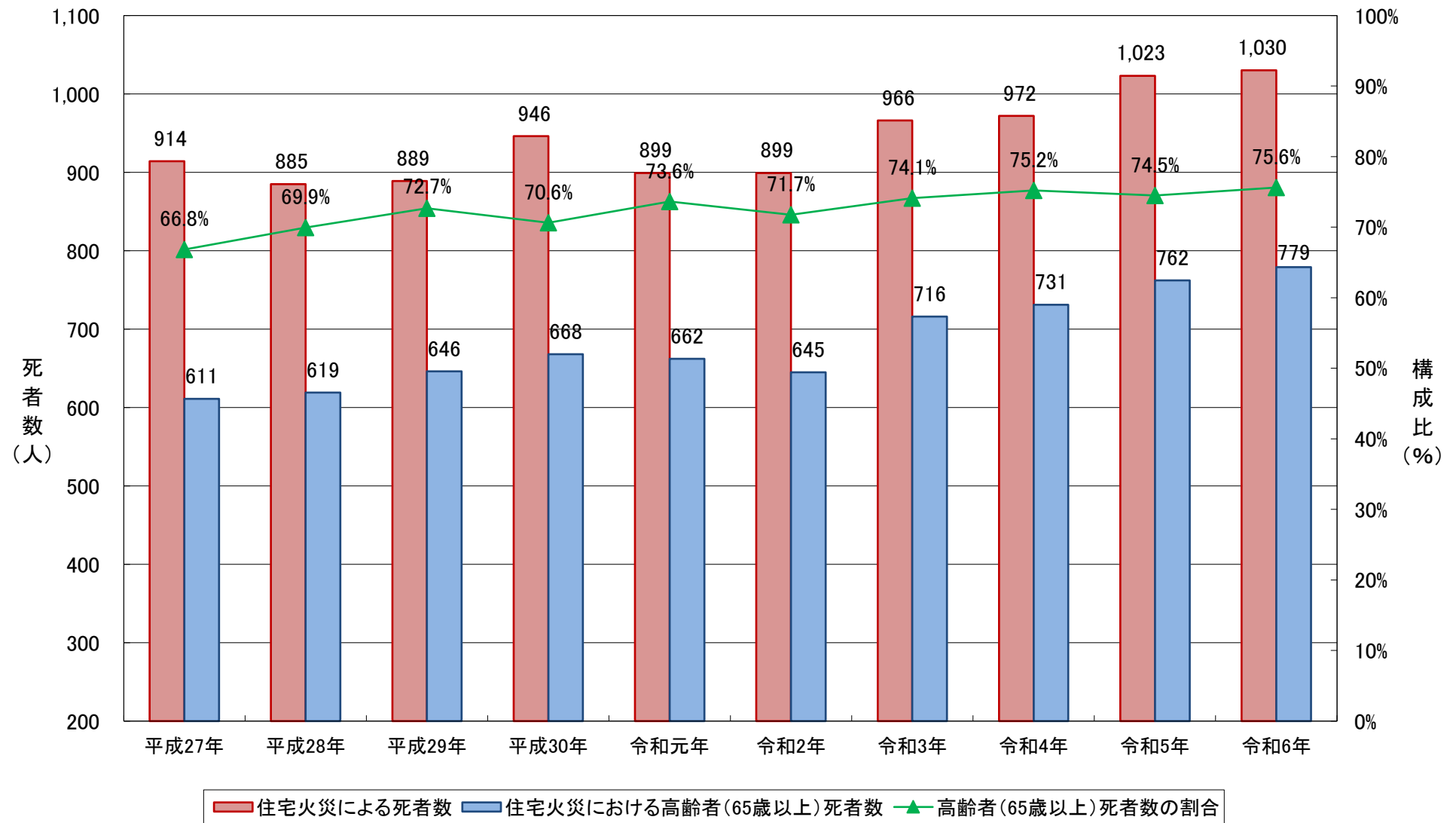
過去10年間の火災件数の推移



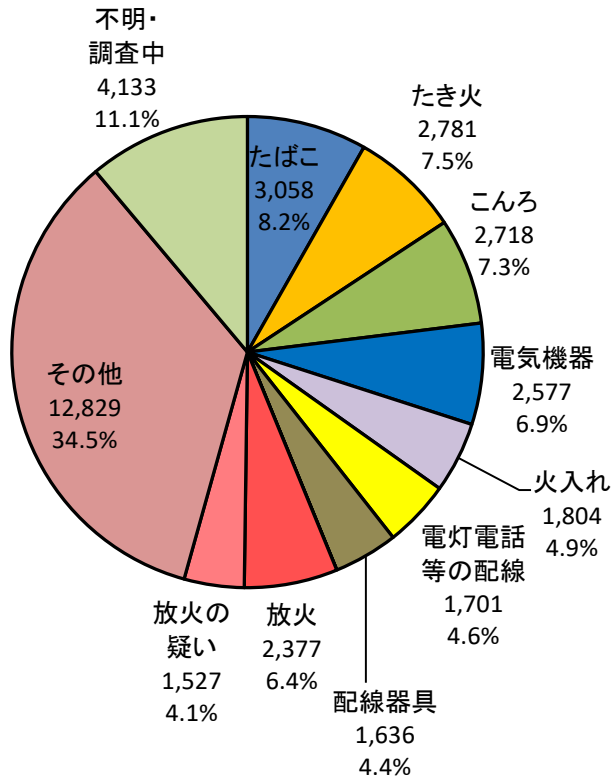
過去10年間の死者数の推移



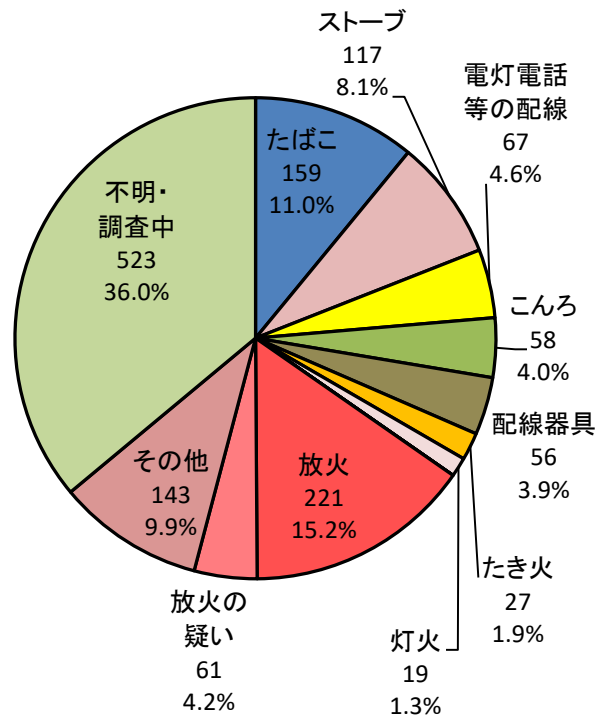
過去10年間の住宅火災における死者(放火自殺者等を除く。)数の推移



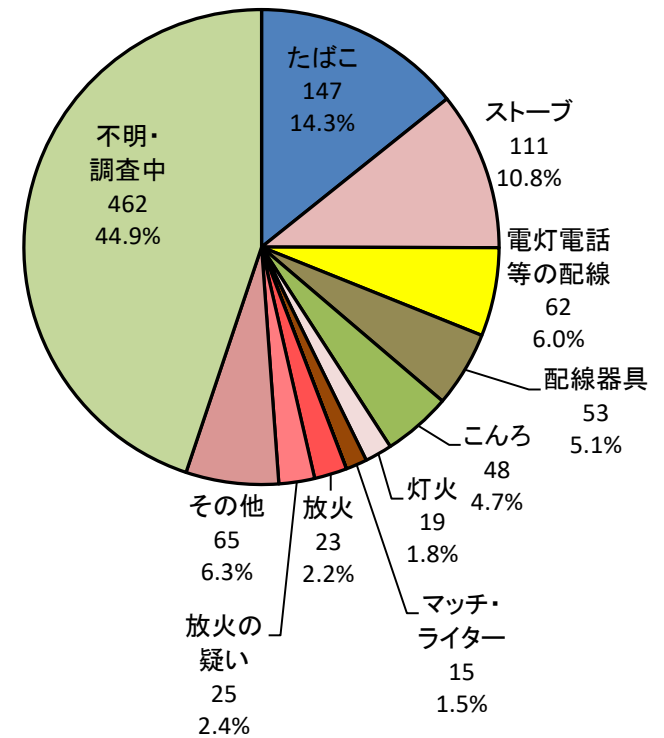
全火災37,141件の
出火原因別件数の内訳



総死者1,451人の
出火原因別死者数の内訳



住宅火災における死者
(放火自殺者等を除く。)1,030人の
出火原因別死者数の内訳



令和6年(1～12月)における火災の状況(確定値)